

建築史第一部
History of Architecture 1

教員名	日向 進(ひゅうが すずむ) [非常勤]							
教員連絡先 (研究室所在地・TEL)	京都工芸繊維大学工芸学部							
E-MAILアドレス	jah@ipc.kit.ac.jp							
履修対象	地球総合工学科建築工学コース(2年次)							
単位	2	セメスター				4		
受講条件	特になし							
授業の教育目的・目標 他科目との関連	日本の建築文化の特質は何かを、日本の建築の流れのなかにさぐり、受け継ぎ活かすべき伝統について身に付ける。住宅建築を中心にして、日本人の生活とそれに対応する建築のあり方や日本の建築がもつ文化的特質を学習する。							
学習・教育目標	A	B	C	D	E	F	G	H
			◎					○
授業計画・概要	テーマ		概要				学習・教育目標	
	日本建築の空間の特質(1回)		「家屋文鏡」に描かれた図像の解析(包括1回)				CH	
	神社建築の成立と展開(3回)		「カミ」を祀る建築の発生 神社建築本殿の諸形式(包括3回)				C	
	仏教建築の定着と日本化(2回)		古代寺院の伽藍 - 空間構成と技法 浄土教の建築 - 阿弥陀堂と和様(包括2回)				C	
	新様式の伝来(2回)		大仏様と禅宗様 禅宗伽藍の構成(包括2回)				C	
	中世の和様建築(1回)		新様式と和様の伝統(包括1回)				C	
	寝殿造から書院造へ(2回)		古代住宅の構成 中世住宅の構成(包括2回)				C	
	茶室と数寄屋(2回)		茶室の空間的特質 数寄屋の意匠と技法(包括2回)				C	
	民家と町家(1回)		京都の町家にあらわれた建築的伝統(包括1回)				CH	
	学期末試験(1回)							
教科書	特定の教科書は用いない。							
参考図書・文献等	日本建築学会編「日本建築史図集」、彰国社							
成績評価方法・評価基準	学期末試験で評価する。							
オフィスアワー	随時e-mailにて対応する。							
コメント	すぐれた古建築をたくさん見学することをすすめる。							